



Robotic Increase Center

ロボットビジネスの全貌シリーズ

もう一段上のステージを目指すあなたへ

II 実践編

5.いかに収益を上げるか

ロボットのビジネスモデル

監修 NPO 法人ロボティック普及促進センター
編集発行 ロボットメディア

はじめに

「ロボットビジネスの全貌シリーズ」は、2005年からロボットビジネスのさまざまな実務にプレイヤーとして関わり、考え、実践してきたことをあらためてまとめたものです。

I 基礎編（本書）、II 実践編、III 資料編、IV 展開編で構成され、全体を俯瞰することでロボットビジネスの全貌を理解できる内容になっています。

本書は、コロナ禍やテクノロジーの急速な進展による個人や社会の本質的な変化が進みつつある現状を俯瞰したうえで、ロボットビジネスでいかに収益を上げていくかを深掘し、既に実施され、成果を上げている「ビジネスモデル」から、今後実施される可能性の高い「ビジネスモデル」まで、豊富な事例と図表を交えて詳細に解説しています※。

※11ヶ国 166社・機関の 129事例と 33のイラスト図表を記載（2023年6月9日時点）

これから新規事業としてロボットビジネスを始める大手企業やスタートアップはもちろん、すでにロボットの事業を始めてはいるけれど他社との違いを出すことに苦労されている方や、ロボットビジネスへの参入が遅れてしまい、どうしたものかと躊躇している方にとっても、必ずやロボット事業の収益化を考えるヒントを得ることができるでしょう。

生成AIの急速な浸透や中国をはじめとする海外製ロボットの国内参入が相次ぐ中で、今後日本のロボットが世界を相手に勝ち抜いていくためにも、日本企業はロボットビジネスで利益率を高め、収益力向上を目指していく必要があります。

ロボットビジネスをもう一段上のステージに導く、すべての方に貢献できれば幸いです。

2023年6月9日

(株)ロボットメディア 小林賢一

目次

1.時代の変わり目

2.本質的な変化

- (1)消費行動
- (2)存在意義
- (3)社会的貢献

3.いかにして収益を出すか

- (1)売り切り
- (2)ソリューション（組み合わせ）
- (3)統合サービス（付加価値の提供）
- (4)高付加価値化

4.いかにスケールアップするか

- (1)生産技術力
- (2)量産化
- (3) Blitzscaling
- (4)企業理念の徹底的追求と超選択・集中

5.ロボットのビジネスモデル

既に実施され、成果を上げている「ビジネスモデル」

本編には記載

今後実施される可能性のある「ビジネスモデル」

本編には記載

ロボットビジネスの全貌シリーズ
II 実践編 5.いかに収益を上げるか
ロボットのビジネスモデル

監修 NPO 法人ロボティック普及促進センター
編集発行 ロボットメディア
2023年6月9日
定価 11万円(税込)